

■が施設、■がイベントです。実施される内容によって、**無**：無料・**割**：割引・**特**：特典のマークをつけています。施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

◆青森市  
**1 青森県立美術館** **無**

三内丸山遺跡に隣接。棟方志功、奈良美智、成田亨ら青森出身の美術家たちによる個性的な作品のほか、シャガールによるバレエ「アレコ」の背景画全4作品を展示しています。

●**無料(10月28日(土)) 常設展示のみ**  
**時** 9:30～17:00(最終入館16:30)  
**休** 毎月第2・第4月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始  
**所** 青森市安田字近野185  
**問** 017-783-3000  
**HP** <https://www.aomori-museum.jp>

◆青森市  
**2 青森県近代文学館** **特 無**

青森県立図書館の2階にあり、石坂洋次郎・太宰治・寺山修司など、青森県を代表する13人の作家について常設展示しています。また、特別展や企画展等も開催しています。

●**特典(10月28日(土)・29日(日)) オリジナルクリアファイルをプレゼント**  
 ●**無料(通年)**  
**時** 9:00～17:00  
**休** 11/8(期間中)  
**所** 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館2階  
**問** 017-739-2575  
**HP** <https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/bungakukan/>

**2-1 新収蔵資料展示「洋次郎の原稿」**  
 ◎**9月29日(金)～11月29日(水)**  
 戦後、「青い山脈」などの作品で一世を風靡し、「百万人の作家」と呼ばれた石坂洋次郎について、近年新たに収蔵された原稿を中心に展示します。

**2-2 企画展「あおり文学食堂」**  
 ◎**12月7日(木)～令和6年3月10日(日)**  
 いつの時代も生活の中に必ず存在する「食」という切り口から、青森に関わる作品や作家、文学に関わりのある食品などを紹介します。

- |                                |                                |
|--------------------------------|--------------------------------|
| <b>1</b> 青森県立美術館               | <b>18</b> 八戸市史跡根城の広場           |
| <b>2</b> 青森県近代文学館              | <b>19</b> 八戸南部氏庭園 秋の開園         |
| <b>3</b> 三内丸山遺跡センター            | 八戸市文化賞等表彰式                     |
| <b>4</b> 青森公立大学 国際芸術センター青森     | <b>20</b> 十和田市現代美術館            |
| <b>5</b> あおり北のまほろば歴史館          | <b>21</b> 十和田市馬事公苑 馬の文化資料館 称徳館 |
| <b>6</b> 棟方志功記念館               | <b>22</b> 青森県立三沢航空科学館          |
| <b>7</b> 弘前れんが倉庫美術館            | <b>23</b> つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)   |
| <b>8</b> 国指定名勝「瑞楽園」            | <b>24</b> つがる市森田歴史民俗資料館        |
| <b>9</b> 旧弘前偕行社                | <b>25</b> つがる市木造亀ヶ岡考古資料室       |
| <b>10</b> 弘前学院外人宣教師館           | <b>26</b> 外ヶ浜町大山ふるさと資料館        |
| <b>11</b> 堀越城跡ガイダンス施設(旧石戸谷家住宅) | <b>27</b> 深浦町歴史民俗資料館・美術館       |
| <b>12</b> 八戸市美術館               | <b>28</b> 常盤ふるさと資料館あすか         |
| <b>13</b> 八戸市博物館               | <b>29</b> 中泊町博物館               |
| <b>14</b> 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館    | <b>30</b> 七戸町立鷹山宇一記念美術館        |
| <b>15</b> 八戸市南郷歴史民俗資料館         | <b>31</b> 六ヶ所村立郷土館             |
| <b>16</b> 八戸公園(こどもの国・植物園)      | <b>32</b> 階上町民文化祭              |
| <b>17</b> 館鼻公園(みなと体験学習館)       |                                |

◆青森市  
**3 三内丸山遺跡センター** **無**

特別史跡三内丸山遺跡は縄文時代の「ムラ」を体験できる公園です。縄文時遊館では、重要文化財のほか縄文人の生活を再現した展示を行っており、縄文時代のもの作りも体験できます。

●**無料(通年) 中学生以下**  
**時** 9:00～17:00(GW中と6/1～9/30は18:00まで)(入場は閉館の30分前まで)  
**休** 毎月第4月曜日(祝日の場合は翌日)、12/30～1/1  
**所** 青森市三内字丸山305  
**問** 017-766-8282  
**HP** <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>

**3-1 さんまるJOMONの日**  
 ◎**9月16日(土)～18日(月・祝)**

三内丸山遺跡をはじめ、北海道・北東北の縄文遺跡群の魅力について広く情報発信し、また楽しみながら縄文文化を味わえる縄文秋祭り、じょもりんびっくなどを開催します。

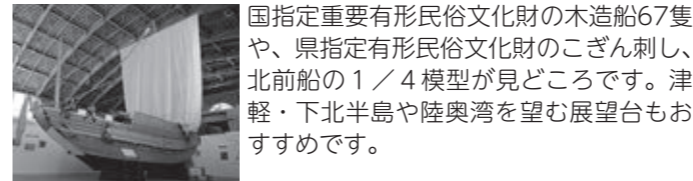
◆青森市  
**4 青森公立大学 国際芸術センター青森** **無**

地域のアートセンターとして、国内外のアーティストによる滞在制作(アーティスト・イン・レジデンス、AIR)、展覧会、教育普及を柱としたプログラムを実施しています。

●**無料(通年)**  
**時** 9:00(展覧会は10:00)～19:00(展覧会は18:00)  
**休** 年末年始(12月29日～1月3日)及び大学入学試験に関わる日程  
**所** 青森市合子沢字山崎152-6  
**問** 017-764-5200  
**HP** <https://acac-aomori.jp/>

**4-1 アーティスト・イン・レジデンス プログラム2023 “starquakes”**  
 ◎**9月14日(木)～12月20日(水)**  
 AIRプログラムでは、ACACの環境を活かしてアーティストが行う滞在制作、展覧会、公演、ワークショップ、トークなどを通して最先端の芸術に触られます。

◆青森市  
**5 あおり北のまほろば歴史館** **特**



国指定重要有形民俗文化財の木造船67隻や、県指定有形民俗文化財のこぎん刺し、北前船の1/4模型が見どころです。津軽・下北半島や陸奥湾を望む展望台もおすすめです。  
 ●**特典(10月28日(土)・29日(日)) オリジナルクリアファイルをプレゼント**  
**時** 9:00～17:00  
**休** 12月29日～1月3日(年末年始)  
**所** 青森市沖館2丁目2番1号  
**問** 017-763-5519  
**HP** <http://www.kitanomahoroba.jp>

◆青森市  
**6 棟方志功記念館** **特**

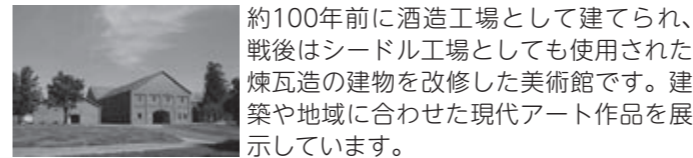
世界的板画家・棟方志功の文化勲章受章を記念し1975年に開館。棟方作品では国内最多を誇るコレクションに加え、板木など関連資料を年4回展示替えしながら幅広く紹介しています。

●**特典(10月28日(土)・29日(日)) 有料入館者 記念品をプレゼント**  
**時** 9:00(11月～3月は9:30開館)～17:00  
**休** 月曜日(祝日は開館)  
**所** 青森市松原2-1-2  
**問** 017-777-4567  
**HP** <https://munakatashiko-museum.jp/>

**6-1 秋の展示「安於母利妃」**  
 ◎**9月20日(水)～12月17日(日)**

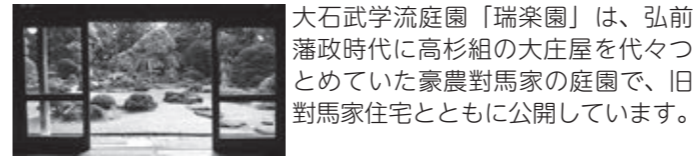
棟方志功の女人礼讃の原点には、貧しい暮らしの中15人の子どもたちを生育てた故郷青森の母の姿がありました。愛(かな)しい母から受けた慈愛から広がる女人像を、棟方を育んだ青森の雄大な自然も交えて展覧します。

◆弘前市  
**7 弘前れんが倉庫美術館** **無**



約100年前に酒造工場として建てられ、戦後はシードル工場としても使用された煉瓦造の建物を改修した美術館です。建築や地域に合わせた現代アート作品を展示しています。  
 ●**無料(通年) 高校生以下 企画展示のみ**  
**時** 9:00～17:00(最終入館16:30)  
**休** 火曜日(祝日の場合は翌日)  
**所** 弘前市吉野町2-1  
**問** 0172-32-8950  
**HP** <https://www.hirosaki-moca.jp>

◆弘前市  
**8 国指定名勝「瑞楽園」** **特**

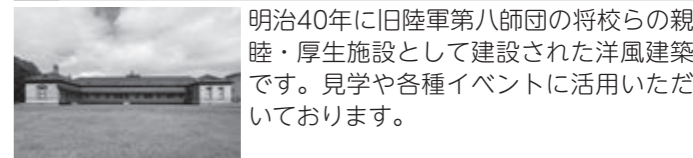


大石武学流庭園「瑞楽園」は、弘前藩政時代に高杉組の大庄屋を代々つとめていた豪農對馬家の庭園で、旧對馬家住宅とともに公開しています。  
 ●**特典(10月28日(土)・29日(日)) 先着30名 花鉢をプレゼント**  
**時** 9:30～16:30  
**休** 毎年11月21日～4月19日  
**所** 弘前市大字宮館字宮館沢26番地2  
**問** 0172-55-6806  
**HP** <http://zuirakuen.com>

**8-1 「公開雪囲い作業及び雪囲教室」**  
 ◎**10月28日(土) 10:30～11:30**

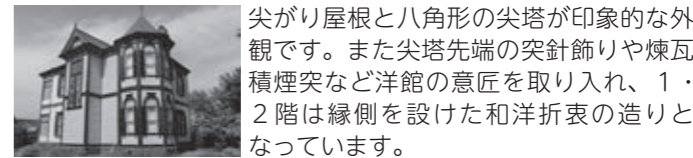
登録基幹技能者(1級造園技能士)を講師に各々の庭園に植栽された樹木を雪から守る囲い方法や、樹木に関しての疑問・質問にお答えします。

◆弘前市  
**9 旧弘前偕行社** **無**



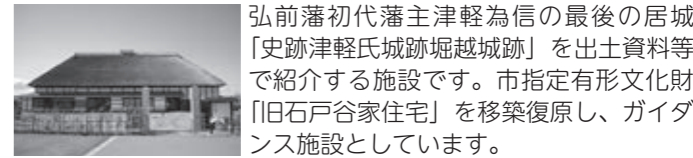
明治40年に旧陸軍第八師団の将校らの親睦・厚生施設として建設された洋風建築です。見学や各種イベントに活用いただいております。  
 ●**無料(通年) 18歳以下・70歳以上・障がい者**  
**時** 9:00～16:00  
**休** 火曜日・8月12日～15日・年末年始※館内の使用状況により見学できない場合があります。  
**所** 弘前市御幸町8-10  
**問** 0172-33-0588  
**HP** <http://www.h-kaikosha.jp>

◆弘前市  
**10 弘前学院外人宣教師館** **無**



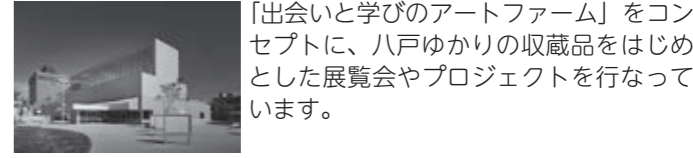
尖がり屋根と八角形の尖塔が印象的な外観です。また尖塔先端の突針飾りや煉瓦積煙突など洋館の意匠を取り入れ、1・2階は縁側を設けた和洋折衷の造りとなっています。  
 ●**無料(通年)**  
**時** 9:00(火曜日～土曜日)～16:00(火曜日～金曜日)、12:00(土曜日)  
**休** 日、月、祝日、6/25(創立記念日)、8/13、12/29～1/3  
**所** 弘前市大字稔町13番地1  
**問** 0172-36-5224

◆弘前市  
**11 堀越城跡ガイダンス施設(旧石戸谷家住宅)** **無**



弘前藩初代藩主津軽為信の最後の居城「史跡津軽氏城跡堀越城跡」を出土資料等で紹介する施設です。市指定有形文化財「旧石戸谷家住宅」を移築復原し、ガイダンス施設としています。  
 ●**無料(毎年4月17日～11月23日まで開館)**  
**時** 9:00～16:00(最終入館15:30)  
**休** 毎年11月24日～翌年4月16日  
**所** 弘前市大字川合字岡本160番地1  
**問** 0172-26-2950  
**HP** <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/chosya/gyousei/sisekihoriokosijou.html#navigation>

◆八戸市  
**12 八戸市美術館** **無**



「出会いと学びのアートファーム」をコンセプトに、八戸ゆかりの収蔵品をはじめとした展覧会やプロジェクトを行なっています。  
 ●**無料(通年) 常設展示のみ**  
**時** 10:00～19:00(最終入館展覧会によって異なる)  
**休** 毎週火曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始  
**所** 青森県八戸市大字番町10-4  
**問** 0178-45-8338  
**HP** <https://hachinohe-art-museum.jp/>

## 12-1 コレクションラボ005 奏でる工芸

◎9月9日(土)～12月18日(月)

八戸市美術館のコレクションから、「音」をテーマにした工芸作品を紹介します。

◆八戸市

## 13 八戸市博物館



八戸市の歴史、考古、民俗の各分野について資料を展示。また、無形資料展示室では郷土の昔話や方言、そして市内各学校の校歌などを楽しい映像とともに視聴できます。

●無料(11月3日(金・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(第1月曜日、祝日・振替休日を除く)／祝日・振替休日の翌日(土・日、祝日を除く)

所 八戸市大字根城字東構35-1

問 0178-44-8111

HP <https://hachinohe-city-museum.jp/>

## 13-1 開館40年記念 秋季特別展「J-mode 縄文の流儀」



◎10月7日(土)～11月26日(日)

八戸地域の縄文遺跡でみつかった出土品のなかから、名宝といえる優れた資料、八戸の縄文文化を語るうえで欠かせない資料を選びすぐって紹介します。

## 13-2 秋季特別展講演会



◎11月5日(日) 14:00～16:00

【会 場】八戸市総合福祉会館多目的ホール(八戸市根城八丁目8-155)

開館40年記念特別展「J-mode 縄文の流儀」の開催にちなんで、奈良県立橿原考古学研究所所長の青柳正規先生をお迎えして、「縄文文化の魅力」をテーマとしたご講演をいただきます。

## 13-3 シンポジウム「根城・再考Ⅲ」

◎10月28日(土) 13:00～16:40

【会 場】八戸市総合福祉会館多目的ホール(八戸市根城八丁目8-155)

「中世根城南部家の一年」をテーマに、中世の北東北を治めていた根城南部家の一年の暮らしがどのようなものだったのかを根城跡の建物跡や出土品、中世文書の調査研究の成果から迫ります。

◆八戸市

## 14 八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館



是川縄文館では、国宝「合掌土偶」をはじめ、是川遺跡と風張1遺跡の重要文化財をたくさん公開しており、縄文のイメージを一変させる感動が得られます。

●無料(11月3日(金・祝))

●無料(通年) 中学生以下

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)、祝日・振替休日の翌日(土・日曜日、祝日の場合は開館)、年末年始(12/27～1/4)

所 八戸市大字是川字横山1

問 0178-38-9511

HP <https://www.korekawa-jomon.jp/>

## 14-1 令和5年秋季企画展「掘りdayはちのへー令和元年～令和4年度発掘資料展ー」



◎10月7日(土)～11月26日(日)

是川縄文館は、市内の埋蔵文化財の調査・研究を行っています。本展覧会では過去4年間の遺跡の発掘調査から八戸市の歴史を読み解く最新情報を紹介します。

## 14-2 企画展考古学講座

◎10月9日(月・祝) 14:00～16:00

講師に白鳥兄弟氏をお迎えし、「土偶とは何か」の研究史と題して、ご講演をいただきます。

当日は、10:00から「みんなで土偶マイム」、11:30から「土偶マイム」を開催します。(出演：白鳥兄弟氏)

## 14-3 是川縄文の日

◎11月3日(金・祝)

是川の縄文遺跡の価値や縄文文化の多様な魅力を知ってもらうため、楽しみながら学べる縄文イベントを開催します。

◆八戸市

## 15 八戸市南郷歴史民俗資料館



昭和をテーマにした展示です。アメリカから日本全国に贈られた「青い目の人形」の1体「メリーちゃん」を展示しています。また、戦時中のトーチカや戦後の街並みを再現しています。

●無料(通年) 小・中学生

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(第1月曜日または祝日・振替休日の場合を除く)／祝日・振替休日の翌日(土・日曜日または祝日の場合を除く)／エアコン設置工事のため臨時休館(11月1日(水)～令和6年3月31日(日))

所 八戸市南郷大字島守字小山田7-1

問 0178-83-2443

HP <https://www.nango-hf.jp/>

## 15-1 あそびのひろば④「くるくる巻いてつくるペーパービーズ」

◎11月5日(日) 10:00～12:00

【会 場】八戸市島守コミュニティセンター(八戸市南郷大字島守字小山田8)

紙を三角に切り、竹ひごに巻いてニスを塗ってペーパービーズを製作し、その他パーツを組み合わせてネックレスなどを製作します。

◆八戸市

## 16 八戸公園(こどもの国・植物園)

八戸公園は、植物園・遊園地・動物舎などがある総合公園です。広い芝生広場やジェットコースターなど10種類ののりものがある遊園地ゾーン、サル山など、ご家族みんなで楽しめます。

●無料(通年) のりものは有料

時 9:00～17:00

休 毎週月曜日(こどもの国遊園地は11月6日(月)から冬期休業)／所 八戸市大字十日市字天摩33-2  
問 0178-96-2932

## 16-1 第16回八戸公園四季写真展



◎10月9日(月・祝)～11月12日(金) 9:00～16:00

八戸公園を訪れた方々が四季折々に感じた情景を表現された写真を展示します。(入場無料)

## 16-2 秋の親子木工教室

◎11月3日(金・祝) 9:30～11:00

親子で「木の竹馬」作りにチャレンジしましょう。難しいところは公園職員がアドバイスします。作った「木の竹馬」はお家にもって帰って遊べます。(参加無料)

◆八戸市

## 17 館鼻公園(みなと体験学習館)



館鼻公園は新井田川河口の高台に位置する公園です。展望台「グレットタワーみなと」からは八戸の街並みや港、海が見渡せます。「みなと体験学習館」は八戸の港の歴史や津波被害の記憶を受け継ぐ体験と学びの場です。

●無料(通年)

時 9:00～19:00(9月～翌6月までの秋・冬・春季時間)

休 毎週月曜日

所 八戸市湊町館鼻67-7

問 0178-38-0385

## 17-1 歴史文化教室

◎10月21日(土) 9:30～12:00

湊町の坂道の歴史や魅力のスポットを地元のガイドの皆さんと一緒に探訪するツアーです。(参加無料)

## 17-2 防災教室

◎11月5日(日) 10:00～11:30

身近な天気の話題・防災に役立つ気象情報の見方などを解説します。(参加無料)

◆八戸市

## 18 八戸市史跡根城の広場



根城は、建武元年(1334)南部師行による築城と伝えられ、根城南部氏の領地替えまで約300年間使われました。昭和16年に国史跡に指定され、復原整備されています。

●無料(11月3日(金・祝))

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(第1月曜日、祝日・振替休日を除く)／祝日・振替休日の翌日(土・日、祝日を除く)

所 八戸市大字根城字根城47

問 0178-41-1726

HP <https://visithachinohe.com/spot/shiseki-nejo-no-hiroba/>

## 18-1 鎧と小袖姿で記念撮影



◎10月28日(土)・29日(日) 11月18日(土)・19日(日)

【会 場】八戸市史跡根城の広場・本丸跡主殿 史跡根城の広場本丸跡主殿内で鎧または小袖を着用して記念撮影ができます。

※本丸跡への入場は有料(11月3日を除く)、鎧または小袖の着用は無料。

## 18-2 イチヨウWeek!

◎11月3日(金・祝)～12日(日)

築城当時よりあるとされる根城本丸の大銀杏は、落雷を受けながらもたくましく生き延び、根城の歴史を見守ってきました。見事に色づく大樹の姿は圧巻です。

◆八戸市

## 19-1 八戸南部氏庭園 秋の開園



◎11月10日(金)～11月13日(月) 10:00～16:00

【会 場】八戸南部氏庭園(八戸市売市四丁目23-3) 【問合せ】0178-43-9156

1847年に作庭され、藩政時代の庭園芸術を今日に伝える八戸南部氏庭園を多くの方々に鑑賞して頂くため、庭園内の様々な樹木の紅葉の時期に合わせて開園します。

HP <https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/bunka/bunka/03/3013.html>

## 19-2 八戸市文化賞等表彰式

◎11月3日(金・祝)

13:00～14:00(受賞者の作品展示は17時まで)

【会 場】八戸ポータルミュージアムはっち(八戸市三日町11-1) 【問合せ】0178-43-9156

当市の文化向上に貢献された方々を表彰します。会場内では、受賞者の作品・活動紹介もしています。

HP [https://www.city.hachinohe.aomori.jp/bunka\\_sports/bunka/bunka\\_geijutsu\\_art/8415.html](https://www.city.hachinohe.aomori.jp/bunka_sports/bunka/bunka_geijutsu_art/8415.html)

◆十和田市

## 20 十和田市現代美術館



草間彌生、奈良美智、塩田千春、ロン・ミュエクなど世界で活躍する作家の作品を展示。周辺には心踊るアート広場があり、散策しながら魅力あるアートを楽しむことができます。

●無料(通年) 高校生以下

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(祝日の場合は翌日)

所 青森県十和田市西二番町10-9

問 0176-20-1127

HP <http://towadaartcenter.com>

◆十和田市

## 21 十和田市馬事公苑 馬の文化資料館 称徳館



馬産地として発展した歴史を持つ十和田市の馬事文化を後世に伝えることを目的とした資料館です。公苑内には、馬と触れ合える「駒っこ牧場」などの施設もあります。

●無料(10月28日(土)・29日(日))

時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

所 十和田市大字深持字梅山1-1

問 0176-26-2100

HP <http://www.komakkoland.jp>

## 21-1 民話を楽しむ日 2023 秋



◎10月29日(日) 10:30～14:30

【問合せ】0176-26-2100 南部曲家(馬とともに暮らした南部地方の民家)を模したステージで、津軽弁と南部弁の民話聞き比べや腹話術紙芝居、古典落語「芝浜」から南部弁劇「芝浜」を上演します。

HP <http://www.komakkoland.jp>

◆三沢市

## 22 青森県立三沢航空科学館



青森県の航空史や科学技術・宇宙開発などについて、子どもから大人まで楽しみながら学べる施設です。2003年8月に開館し、今年2023年で開館20年となります。

●無料(通年) 中学生以下

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、12月30日～翌年1月1日

所 三沢市大字三沢字北山158

問 0176-50-7777

HP <https://kokukagaku.jp>

## 22-1 デジタル体験創造フェア

◎11月11日(土) 10:00～17:00  
12日(日) 10:00～15:00

【問合せ】017-734-9179

青森県内の企業が集結し、デジタル技術について体験可能なイベントです。(参加無料)

◆つがる市

## 23 つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)



館内に大型竪穴建物を復元し、重要文化財・遮光器土偶の精巧なレプリカや藍胎漆器など約500点の資料を展示。令和5年4月にショップも新設しリニューアルしました。

●無料(10月14日(土)～11月5日(日)(ただし休館日は除く))

時 9:00～16:00

休 月曜日(祝日の場合は開館し、翌日に休館)、祝日の翌日(土日・祝日の場合は開館し、翌平日に休館)、年末年始

所 つがる市木造若緑59-1

問 0173-42-6490

HP [https://jomon-tsugaru.jp/jomon\\_dwelling\\_museum](https://jomon-tsugaru.jp/jomon_dwelling_museum)

◆つがる市

## 24 つがる市森田歴史民俗資料館



人面付深鉢形土器など、重要文化財に指定された219点の土器・土偶などを中心とした石神遺跡からの出土品を見ることができます。年代順に並んだ円筒土器は圧巻です。

●無料(10月14日(土)～11月5日(日)(ただし休館日は除く))

時 9:00～16:00

休 月・火・木・金曜日、年末年始

所 つがる市森田町森田月見野340-2

問 0173-26-2201

HP [https://jomon-tsugaru.jp/morita\\_museum\\_of\\_history](https://jomon-tsugaru.jp/morita_museum_of_history)

◆つがる市

## 25 つがる市木造亀ヶ岡考古資料室



亀ヶ岡石器時代遺跡から発見された土器・石器や土偶など、1,000点を超える資料を展示しています。縄文人の高い芸術性や高度な精神性を感じることができます。

●無料(10月14日(土)～11月5日(日)(ただし休館日は除く))

時 9:00～16:00

休 月曜日(祝日の場合は開館し、翌日に休館)、祝日の翌日(土日・祝日の場合は開館し、翌平日に休館)、年末年始

所 つがる市木造館岡屏風山195

(木造農業者トレーニングセンター「縄文館」内)

問 0173-45-3450

HP [https://jomon-tsugaru.jp/kizukuri\\_kamegaoka\\_archaeological\\_museum](https://jomon-tsugaru.jp/kizukuri_kamegaoka_archaeological_museum)

東津軽郡 ◆外ヶ浜町

## 26 外ヶ浜町大山ふるさと資料館



古い木造校舎を利用した資料館です。昔の農具や生活用具、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産でもある史跡大平山元遺跡の土器等(一部県重宝の指定)を展示しています。

●無料(通年)

時 9:00～16:00(最終入館)

休 月曜日(祝日の場合はその翌日)

所 外ヶ浜町字蟹田大平沢辺34-3

問 0174-22-2577

HP <http://www.town.sotogahama.lg.jp/>

西津軽郡 ◆深浦町

## 27 深浦町歴史民俗資料館・美術館



歴史民俗資料館では、古代の深浦から藩政時代、現代に至る郷土の歴史を紹介しています。美術館では県出身の画家を中心に約50点を展示しています。

●割引(10月29日(日)～11月3日(金・祝)) 半額

時 8:30～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

所 深浦町大字深浦字苗代沢80-1

問 0173-74-3882

HP <http://www.town.fukaura.lg.jp>

### 27-1 「竹村松博彫刻展」

◎9月16日(土)～11月5日(日)

青森市在住の彫刻家、竹村松博氏の企画展のほか、美術館収蔵作品のうち約30点を展示しています。

南津軽郡 ◆藤崎町

## 28 常盤ふるさと資料館あすか



当町出身の世界的木版画家高木志朗や円平仁(のぶひらじん)の収蔵作品展をはじめ、町内外の美術や写真・書道など様々な企画展を開催しています。

●無料(通年)

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)、12/29～1/3

所 藤崎町大字水木字村元15-1

問 0172-65-4567

HP <http://www.f-bunkakyoukai.com/asuka.html>

北津軽郡 ◆中泊町

## 29 中泊町博物館



ストーブ列車で有名な津軽鉄道終着駅津軽中里に位置する博物館です。奥津軽の原始から近現代までの歴史をコンパクトかつインタラクティブに紹介しています。

●無料(10月28日(土)・29日(日))

時 9:00～16:45(最終入館16:15)

休 毎週月曜・毎月第4木曜・祝日

所 中泊町中里字紅葉坂210

問 0173-69-1111

HP <http://www2.town.nakadomari.aomori.jp/hakubutsukan/>

### 29-1 企画展「ヤマシチ宮越家のものがたりー大正浪漫とくらしー」



◎10月28日(土)・29日(日)

宮越家離れ・庭園秋の一般公開を記念して、宮越家資料(文書・品・美術工芸品等)と同家の歴史を紹介する企画展を開催します。

上北郡 ◆七戸町

## 30 七戸町立鷹山宇一記念美術館



「現代日本の希有な幻想画家」として称された七戸町出身の洋画家・鷹山宇一を顕彰して建てられた美術館。油彩画をはじめ、鷹山が収集した西洋・日本の装飾オイルランプを展示しています。

●無料(10月21日(土)～11月12日(日)) 左の期間は、下記特別展を開催しています。

時 10:00～18:00(最終入館17:30)

休 月曜日(祝日の場合は翌日)

所 七戸町字荒熊内67-94

問 0176-62-5858

HP <https://takayamamuseum.jp/>

### 30-1 第9回 Art to You! 東北障がい者芸術全国公募展 青森展

◎10月21日(土)～11月12日(日)

東北障がい者芸術全国公募展の中から入選作品を展示します。青森県で初の開催となる本展では県内作家の過去作品も同時にご紹介します。(入館無料)

上北郡 ◆六ヶ所村

## 31 六ヶ所村立郷土館



六ヶ所村のジオラマや農具・漁具、約12,000年前の土器、縄文時代の人骨とともに復元した対話式ロボット「縄文美子」などを展示。屋外には縄文・弥生・平安の竪穴住居を復元しています。無料体験学習コーナーで勾玉作り等もできます。

●無料(通年)

時 9:00～16:00

休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

所 六ヶ所村大字尾駮字野附535

問 0175-72-2306

HP <http://www.r-kk.com/>

三戸郡 ◆階上町

## 32 階上町民文化祭



◎11月4日(土)～11月5日(日)  
9:00～15:30

【会 場】ハートフルプラザ・はしかみ 他  
(三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87)

【問合せ】0178-88-2698

幼児、小中学校、町民の作品展をはじめ、産業展・物販のほか、郷土芸能などの様々なステージ発表や、歴史展、講座体験教室など多彩なイベントを行います。

HP <https://www.town.hashikami.lg.jp/>